

「山形みんなで子育て応援団」開始宣言

「子ども」は、いつの時代においても社会の宝であり、未来の希望です。本県に生まれ育つ子どもが、心豊かに育つとともに、県民誰もが、安心して子どもを産み、その喜びを実感し子育てができることは県民の願いです。

しかしながら、子育て中の皆さんの中には子育てに大変さを感じている方も多いのが現状です。また、少子化も進行しており、県民生活の全般にわたり、将来に深刻な影響をもたらしかねません。

誰もが安心して子どもを産み育てることができ、子どもが健やかに成長できる社会を実現するためには、家庭、保育所・幼稚園・学校、企業、地域、行政などすべての人が、それぞれの役割に従って、一人ひとりが具体的な行動を起こし、連携しつつ、社会全体で子育て家庭の負担感の軽減を図っていくことが大切です。

本日、ここに、県民の皆さん、一人ひとりが出来ることから、子どもや子育て家庭に対する応援活動を実践する「山形みんなで子育て応援団」の開始（キックオフ）を宣言します。

皆さんの行動が積み重なって、全県に展開され、やがて、山形らしい風土となって受け継がれ、将来にわたって、誰もが『子育てするなら山形県』と実感でき、山形県に生まれたすべての子どもが健やかに育まれていくことを目指して頑張りましょう。

平成 21 年 10 月 20 日

山形県知事 吉 村 美栄子